

4. 南関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向 関連 (南関東)	◎	その他専門店〔雑貨〕 (営業担当)	・まん延防止等重点措置の解除を受け、人流が急速に回復しているなか、Go To Travelキャンペーンなどの経済支援策が再開すれば、更なる来街者の増加が期待できる（東京都）。
	◎	一般レストラン（経営者）	・飲食業界は今が本当の最低だと思うので、これより悪くなることはない。政府もただ単にまん延防止等重点措置を解除するだけではなく、企業に対して外食や宴会をするようになどと言ってほしい。少々規制を掛けるだけ掛けておいて、緩めた後に世の中がどうなるのか分かっていない。
	◎	その他飲食〔給食・レストラン〕（役員）	・新型コロナウイルスをきっかけにした過剰経費の圧縮、余剰人員の削減等、大幅に見直した効果が収益を新型コロナウイルス発生前の水準以上に引き上げ、かつ安定的なものにしている（東京都）。
	◎	都市型ホテル（スタッフ）	・まん延防止等重点措置が解除され、3回目のワクチン接種も進んでいけば間違いなく良くなる。しかしながら、また新型コロナウイルスの新たな変異株が出てくれば繰り返すことになる。早く風邪と同等の扱いにしてほしい。
	◎	旅行代理店（従業員）	・新型コロナウイルスの感染状況によるが、ゴールデンウィークや連休明けにGo To Travelキャンペーンの再開が予想される（東京都）。
	◎	旅行代理店（販売促進担当）	・4月からは県民割が、近隣都道府県にもブロックで拡大されるというような報道があったので、個人旅行が増えるのではないかと。また、ゴールデンウィークや、団体旅行、修学旅行のシーズンになるので、間違いなく今よりは良くなる。Go To Travelキャンペーンの再開への期待も込めて、良くなる（東京都）。
	◎	住宅販売会社（従業員）	・今月の販売量が悪過ぎたこともあり、今よりは良くなる。ただし、政策や税制面においても景気が良くなりそうな気配はない。いよいよ今までどおりの手法と営業の頑張りでは販売量を増やせなくなっていると感じている。
	○	商店街（代表者）	・これまで新型コロナウイルスの影響で止まっていたときに比べて、イベント情報などに対するレスポンスが明らかに良くなっている（東京都）。
	○	一般小売店〔家電〕（経理担当）	・現在は家電量販店など大型店が多く、地域の小売店が少なくなっているが、これからは特徴のある何かに特化した電気店になれば、商品も売れる。
	○	一般小売店〔祭用品〕 (経営者)	・まん延防止等重点措置が解除され、街に活気が戻れば、行事等の開催も再開され、需要が増える。
	○	一般小売店〔文房具〕 (経営者)	・景気の判断は新型コロナウイルス感染者数の影響が大きいと思うが、東京都内の感染者数がなかなか減少しないことから、大幅な景気回復は見込めない。ただし、4～5月にかけては新入学、新入社の時期であるため、個人需要はやや上向くとみている（東京都）。
	○	一般小売店〔眼鏡〕（経営者）	・飽くまでも希望的観測だが、良くなってほしい。
	○	一般小売店〔傘〕（店長）	・外に出かける機会が増えると、商品を購入する機運が高まる。
	○	一般小売店〔茶〕（営業担当）	・今月にまん延防止等重点措置が解除されたので、早くGo To Travelキャンペーンが再開され、ホテルに客が集まることにより、当社の販売数も伸びることを期待している（東京都）。
	○	一般小売店〔書店〕（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染対策の制限緩和と新年度向けの受注量増加がしばらくは続く（東京都）。
	○	百貨店（営業担当）	・このところ毎月同じことをいっているが、新型コロナウイルス禍が長引き、まん延防止等重点措置が解除された今でも回復基調にない。前年比では120%程度を維持しているが、2019年度比ではまだ9掛けである。化粧品は、マスク生活が終わらないと、リップやチークなどのメイク商材の厳しい状況が継続する（東京都）。
○	百貨店（営業担当）	・まん延防止等重点措置の適用中よりは改善すると思うが、劇的に改善するとは思えない（東京都）。	

○	百貨店（店長）	・新型コロナウイルスオミクロン株亜種の感染拡大懸念がある一方で、3回目のワクチン接種も進み、場合によってはGo To キャンペーンなどもそろそろ再開されるのではないかと期待している（東京都）。
○	百貨店（財務担当）	・緊急事態宣言の再発出やまん延防止等重点措置の再適用がなければ、段階的に景気は良くなる（東京都）。
○	百貨店（企画宣伝担当）	・新型コロナウイルス禍における生活に対して、慣れも含めて個人が対応してきている。また、4回目のワクチン接種に対しても政府が動きを見せるなど、従来とは異なった動きになっており、少しずつ明るい兆しが出ている。
○	百貨店（管理担当）	・まん延防止等重点措置が解除され、陽気も良くなり、徐々に出かけ需要が増えてくる（東京都）。
○	百貨店（店長）	・まん延防止等重点措置が解除され、3回目のワクチン接種も進むなか、引き続き感染対策アイテムは底堅い。加えて、セレモニーや旅行等、オケージョンの動向が高まり、必要アイテムの購買意欲が高まると想定している。
○	スーパー（総務担当）	・新型コロナウイルスの感染者数が高止まりとはいえ若干減ってきているということで、客の動きが活発になってくる。また、現在の3回目又は5月以降の4回目のワクチン接種が進むことにより客の動きが良くなると、購買意欲も高まっていくのではないかと期待している。ただし、インバウンド売上は見込めないで、差引きして、期待値を込めて、若干良くなる。
○	スーパー（総務担当）	・物価が上がってきていることは気になるが、今まで我慢していたので、出掛けてお金を使う流れは止まらない。
○	スーパー（販売担当）	・期待を込めて、景気回復へ少しずつ進んでほしい。ウクライナ情勢が今後身の回りの生活品にどのような影響を及ぼすかで大きく変化する。
○	コンビニ（経営者）	・これから暖かくなるので、客単価が上がり、来客数も増加する。
○	コンビニ（経営者）	・まん延防止等重点措置が解除されたので、人の動きに期待したい。
○	コンビニ（経営者）	・まん延防止等重点措置が解除され、もしGo To Travelキャンペーン等々がまた始まれば、人々が動き出し、我々小売業の売上も伸びてくるのではないかと期待している。
○	コンビニ（商品開発担当）	・今後も更に客が増えてくれることを期待したい（東京都）。
○	家電量販店（店長）	・今年の夏は平年並みか猛暑の予報が出ているので、季節商材が売れることを期待している。
○	家電量販店（従業員）	・新型コロナウイルスの感染状況に加え、ロシアのウクライナ侵攻などの不安があるため、景気回復にはまだまだ時間が掛かる。客が外に出ることが増えれば必ず回復する。
○	乗用車販売店（販売担当）	・新型コロナウイルスが落ち着いてくれば消費も伸びるし、ドライブや観光等で良くなる。2か月後くらいにはロシアのウクライナ侵攻も落ち着く気がするので、両方が落ち着いてくればやや良くなる。消費者は買い控えをしているが、やはり物を買いたい、移動したいという意欲を感じるので、今後については良くなる（東京都）。
○	その他小売 [ショッピングセンター]（統括）	・まん延防止等重点措置が一旦解除され、消費活動が活発になる。しかし、その後は新型コロナウイルスの感染状況次第である。
○	一般レストラン（経営者）	・まん延防止等重点措置が解除されたことが最大の理由である。しかし、ロシアのウクライナ侵攻の影響が各方面に出ていることから、今後の流れについては予断を許さない。材料調達の高騰、値上がり等が起きることが考えられる。
○	一般レストラン（経営者）	・活動的な季節になり、旅行など出掛ける機会が増えているため、消費額も増える（東京都）。

○	その他飲食 [カフェ] (経営者)	・良くなってほしいという希望が強いが、良くなっていくかどうかは新型コロナウイルスの感染状況次第である。ゴールデンウィークにぶつからないことを願うばかりである。新型コロナウイルス禍が長引いてしまったことで、我慢の限界が近づいている企業も多くなっていると感じる。少ないマイナスも、2年も続くと非常に大きなマイナスになるし、値上げラッシュも苦しくなっている要因の1つである。経営者としては、これ以上客離れにつながる要因は減らしたいが、そうもいかず、全体的に値上げせざるを得ない。この状況から早く抜け出したい(東京都)。
○	都市型ホテル(経営者)	・新型コロナウイルスが収束に向かい、3回目のワクチン接種が進み、飲み薬等が開発できれば通常の世の中に戻らと思うが、まだロシアのウクライナ侵攻に起因するエネルギー価格等の高騰がやや暗い影を落としている。ただし、今よりは良くなることを信じて新しい年度を迎えたいと思っている。引き続き、政府の適切で迅速な対応をお願いしたい。
○	都市型ホテル(スタッフ)	・新型コロナウイルスの感染者数は高止まりしているが、経済活動も同時に進めようという動きが出てくると思うので、多少上向いていく。
○	旅行代理店(従業員)	・5月頃からGo To Travelキャンペーン再開という話も聞こえてきているので、冷え込んだ需要の回復に期待している(東京都)。
○	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの感染者数がこのままピークアウトしていけば、人の動きが出てきそうな気配はあるが、今後はウクライナ情勢が景気に大きく影響してくる。その動き次第ではまた景気が悪くなり、人の流れがなくなってしまう感じがする。しかし、新型コロナウイルスに対する規制は現状、世界的にもなくなっているもので、今よりは利用客が増えて人の流れが生まれてくる(東京都)。
○	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの感染状況次第ということもあるが、季節的な要因もあり、現状はやや人の動きが良くなっている。また、ターミナル駅周辺の人の動きもやや良くなっている。営業はしにくいですが、車も増えている。これまでは一旦良くなった後の新型コロナウイルスの感染再拡大等で何度も振り回されているが、今度はそれが無いことを願っている(東京都)。
○	通信会社(経営者)	・新型コロナウイルスが収束に向かっていると、安心して街に出掛けられるようになる(東京都)。
○	通信会社(経営者)	・まん延防止等重点措置が解除され、新型コロナウイルスも徐々に落ち着いてくるため、消費拡大に期待が持てる。一方で、新型コロナウイルスやロシアのウクライナ侵攻の影響から、物不足による物価高が深刻になりつつあり、消費が落ち込む可能性があるため、大きな変化はない(東京都)。
○	通信会社(局長)	・まん延防止等重点措置が解除されたことで、分譲マンションの組合も、当社からのサービス提案に対して止まっていた理事会を開く準備を始めているので、今までより幾らかは契約数増加の兆しが見えつつある(東京都)。
○	通信会社(経営企画担当)	・4月以降の新年度における予算確保と新規案件の発生が期待される(東京都)。
○	観光名所(職員)	・良くなると信じたいが、新型コロナウイルスの影響は大きく、結果として大した変化は見込めない気がする(東京都)。
○	ゴルフ場(経営者)	・新型コロナウイルス感染者数が徐々に増加しているようなので、3か月後には巣籠り需要が再燃しそうな気がする。
○	その他レジャー施設 [ボウリング場] (支配人)	・団体予約の問合せが増えてきている。大学生以下やファミリーでの来場も増加してきている(東京都)。
○	その他レジャー施設 [総合] (広報担当)	・新型コロナウイルスの終息はまだ見えないが、良い規模感で催事を開催していけそうなので、集客が増えてやや良くなる(東京都)。
○	その他レジャー施設 [複合文化施設] (財務担当)	・新型コロナウイルスの国産内服薬の承認、ロシアのウクライナ侵攻の終息を期待している(東京都)。
○	その他サービス [学習塾] (経営者)	・アルバイト募集時に他の職種の募集も多く出ている状況のため、当社への応募件数が少ない。

<input type="radio"/>	設計事務所（経営者）	・新型コロナウイルス感染防止のためのまん延防止等重点措置は解除されたが、今日現在また感染者数が増えているという報道がある。このような状態では上向くことはないが、まん延防止等重点措置が解除されて新型コロナウイルスが少しでも収束に向かえば、今までの話がぶり返して仕事に結び付くのではないかと。企業や行政への営業を行っているが、少しでも新型コロナウイルスが収束しないと往訪できない。ここが問題だと思っている。
<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・大手企業では利益が出ているが、引き締めている。
<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・せっかく新型コロナウイルスが下火になってきたという良い情報があるが、またここで少しずつ増えつつあることから、今後に対する不安要素がかなりあり、商売に影響してくる。新型コロナウイルス感染第7波はできるだけ低い山で終わってくれば有り難いが、このままだと商売もかなり以前から悪い状況が続いているので、大変難しい。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔和菓子〕（経営者）	・まん延防止等重点措置が解除され、人の動きも出てきたところだが、原材料やガソリンなどの価格高騰で、消費が少し落ち込むのではないかと。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔家具〕（経営者）	・この先も悪い現状のまま変わらない。新型コロナウイルスは収束はしないまでも少なくなると思うが、客の生活スタイルが変わってきたような感じがするし、景気が良くなる兆しは一向に見当たらない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔印章〕（経営者）	・1日も早く新型コロナウイルス禍が収束し、元の商売の状況に戻りたいが、非常に低迷しているのが現実である。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔文具〕（販売企画担当）	・2店舗のうち1店舗が大幅に落ちており、こちらの店舗を4月末をもって閉店する。店舗の整理統合で何とか保っていくが、売上の減少は避けられない。その分、外商部が少し売上を伸ばしているため、最終的にはプラスマイナスゼロになるのではないかとみている。ただし、将来的に大きな案件がたくさんあるかということとそうでもないもので、それほど極端に伸びることもない。
<input type="checkbox"/>	百貨店（売場主任）	・まん延防止等重点措置が解除され、来客数、売上共にやや回復傾向だが、新型コロナウイルスが収束したわけではない。新変異株が流行すればまた対策を強めなければならないため、現状と大きな変化はないとみている（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（総務担当）	・新型コロナウイルスの収束が見えないなか、更に多岐にわたる値上げ、光熱費の上昇などの影響から、消費に対する慎重な姿勢が継続する。
<input type="checkbox"/>	百貨店（総務担当）	・新型コロナウイルス収束の見通しが相変わらず見えないなかで、ウクライナ情勢などに関連した物価への悪影響など、先行きは依然として不透明な状況が続いている。消費者に対して、具体的な景気対策などが目に見える形で示されなければ、今後も同様の状態が続く（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（総務担当）	・新型コロナウイルスの感染状況は改善しつつあるが、世界情勢が見通せないため、消費に対しては慎重になる（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（広報担当）	・今後大きく改善する、又は顕著に悪化する、どちらの材料も乏しい。また、ウクライナ情勢など先行きが見えにくい要素に左右されることも大きい（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・長く続いたまん延防止等重点措置が解除されたことで、人流拡大による効果は期待できるが、価格上昇の先が見えていない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売促進担当）	・新型コロナウイルスの新規感染者数が高止まりしており、非常に厳しい経済環境のなかで、食品、日用品、電気、ガソリンなど、様々な分野での値上げが家計を直撃しているため、消費マインドの回復は難しい（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売促進担当）	・4～6月にかけては、新年度、新成人、母の日、父の日などの暮らしの中でのギフト需要も見込める。思いを伝えるギフトは、ここ数年、自家需要より優先されている傾向がみられている。総菜、スイーツなどの食品は堅調に推移すると予測している（東京都）。

<input type="checkbox"/>	百貨店（販売促進担当）	・新型コロナウイルスオミクロン株による感染者数の急増前は、消費に対して積極的になりつつある雰囲気を感じた。また、高額品の売上も比較的好調であり、感染者数が落ちれば景気は良くなる傾向になると思われた。しかし、まん延防止等重点措置の解除後も感染者数がいまだに多いことに加え、ロシアのウクライナ侵攻に不安を感じているためか、消費意欲の低下は否めず、来客数も回復していない。しばらくはせめぎ合いになり、景気は大きく変わらない。そういう意味では、景気刺激策としてGo To キャンペーンの再開などがあれば、回復の一助になる。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売促進担当）	・本来なら初夏物商戦が活況の時期であるが、現在の春物商戦が新型コロナウイルス禍により低調のため、メーカー各社が初夏物を潤沢に生産、投入できる体制を整えるのは困難であると想定し、景気回復は困難と考えている（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売促進担当）	・政府の動きが全てにおいて遅い（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売促進担当）	・販売、来客数は増えているが、今後は、ロシアのウクライナ侵攻や新型コロナウイルスの感染状況などによっては、良い部分が結局吸収されてしまうのではないかと（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（経営企画担当）	・ウクライナ情勢による急激な物価高が、今後消費に与える影響を懸念している。一方で、新卒採用の増加など経済環境については改善の方向に向かっており、今後は値上げに対する懸念と新型コロナウイルス感染者数の減少など、しばらくは一進一退の状況が続く。なお前年、前々年と4～5月にかけて打撃を受けたため、その反動も見込んでいる（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（販売担当）	・新型コロナウイルスの影響もあり、営業時間の短縮だとか、いろいろなことが通常どおりに戻っていない状況がある。家庭の主婦などの経済感覚としては厳しいので、買物を控えるという状況が続く（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（経営者）	・ここのところは良くなってきているが、これは値上げ前の買い込み需要が多少あって少々上振れしているものであって、これから先も余り良くないのではないかと。今後はどんどん値上げが続いていくので、良くなる要素は少ない。加えて、客の節約志向が非常に高まることも予想されるため、変わらない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・今が悪いので、3か月後も今と大きくは変わらない。やはりまん延防止等重点措置が解除されて、一般客も外食だとか、いろいろと外出することが多くなると思うので、近場のスーパーよりはちょっと車で出掛けて安いスーパー等を回るのではないかと予測している（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・高齢客は新型コロナウイルス等を意識し、人が集まる店舗ではなく、ふだん行っている店舗での買物を続けている。買物の回数は減っても、買上単価が上がっているため、全体としての売上に大きな変化はない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・消費者には節約志向が依然として根付いており、経済全体の先行きも不透明である。この先、新型コロナウイルスの影響で打撃を受ける業種も少なからず出てくると思うので、消費者が自己防衛をしている感じがする（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（営業担当）	・今後も来客数は変わらないものの、買上単価の減少が気になる（東京都）。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・今後、エネルギー価格等の高騰が予想され、食料品や生活用品は安価な物に流れる気がしている。政府主導による賃上げがあったとしても、横ばいの状況が続くと予想している。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルスの感染状況次第で売上が増減する状況が続いている。一方で、リモートワーク等の新しい働き方が定着しており、新型コロナウイルス発生前まで戻る感じはしない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（従業員）	・まん延防止等重点措置が解除されてどうかというところではあるが、恐らくその程度では特に変わらない。今後もまん延防止等重点措置の適用と解除の繰り返しが想像される。安心して数か月先を迎えることができる安心感のようなものがもっと必要である。

<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	・まん延防止等重点措置が解除されて、人の流れが出てきて良くないのではないかと思うが、これから諸物価が上がり、その反動がどうなるかということで、気持ちは半々である。このまま良くなることを期待しているが、また新型コロナウイルスの新変異株で感染者が増えてしまうと困る。今後、春～夏にかけてイベントや催物がスムーズに行われることを期待している。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（従業員）	・新型コロナウイルスが落ち着き、先行きは少し良くなると思われるが、まだ不安要素の方が大きいので、変わらないのではないか。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店員）	・前年に実施された新型コロナウイルス対策の給付金等の反動で、現状は厳しいと感じる。この状況は何か外的要因がなければ変わらない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・自動車の整備は順調に入っているが、販売が余り芳しくない。新型コロナウイルス禍で今年一杯は駄目なのではないか。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・新車が売れても登録できない状況がいまだに続いている。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・戦争などネガティブな要素が多過ぎて、購買意欲が湧かない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（渉外担当）	・自動車の生産が正常化しておらず、売上の見込みが立たない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・納期の遅れが解消される見込みがない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・物価上昇に対して、所得が増えていない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔ドラッグストア〕（経営者）	・新型コロナウイルス感染者数のピークがまた来る可能性があるので、なかなか読み切れない。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔ドラッグストア〕（経営者）	・当店も含め周りが今一つ元気がないので、2～3か月先もやはり今と変わらないのではないか。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔貴金属〕（統括）	・今までは新型コロナウイルスに関する政策などで身の回りの景気に影響を受けることが多かったが、そのようなことがなくなりつつある。他の要因で景気がどのように変化するか不透明なところもあり、良くなるとも悪くなるとも判断し難い（東京都）。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔ガソリンスタンド〕（団体役員）	・原油価格次第だが、直ちに好転することは考えにくい（東京都）。
<input type="checkbox"/>	高級レストラン（営業担当）	・利用の多くはレストラン部門の2～3名での少人数で、当社の売上の柱である法人、婚礼、法事等の宴会部門は、ほとんどが規模縮小である。マイナス分を新たな事業や施策等で補うため、試行錯誤している（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルス感染症が発生してから2年になるが、飲食形態が激変した感じである。繁華街でもシャッターが目立つ（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・まん延防止等重点措置が22日に解除されたが、客の戻りは厳しい。全店営業再開しているが、また、まん延防止等重点措置が適用されるような気がしている。今は資金繰りも厳しく、今年で会社を閉めることになりそうである（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・米国の金利上げやウクライナ情勢の影響による物価高などが原因で、急激な回復はみられないが、徐々に心理的な影響は和らぎ、財布のひもが緩んできている（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・このところ、少人数ではあるが、歓送迎会の予約が入ってきている。しかし、東京はやはり新型コロナウイルス感染者数が高止まりして、前週よりやや増えている状況なので、本当に新型コロナウイルスとの付き合い方というか、この先どうなっていくのか分からない。今入っている予約客を大事に何とか頑張っていきたい（東京都）。
<input type="checkbox"/>	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・行政が新型コロナウイルス終息を完全に打ち出さないと景気回復には程遠い（東京都）。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（スタッフ）	・まん延防止等重点措置が解除され、人出が増えているので、2～3か月後には新型コロナウイルス感染が再拡大の一途をたどり、景気が停滞する。ホテルとしてはいかに新型コロナウイルスと付き合い合っていくかを再度検証し、徹底的な対応をしなければ生き残れない。

<input type="checkbox"/>	旅行代理店（経営者）	・桜が満開になり、陽気も良くなってきているが、客が遠出をするということはないかなかなかないので、やや期待外れである。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（営業担当）	・ロシアのウクライナ侵攻や北朝鮮によるミサイル発射等、社会的不安が広まっているので、2～3か月後の景気には期待できそうもない。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの感染者数がまだ今一つ少なくなっていないため、今後もやはり慎重にせざるを得ない雰囲気がある。新型コロナウイルスの新たな変異株の発生が心配されるなか、しばらくはこの状態が続く。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・ここまで長く続くと、早く新型コロナウイルスが収束に向かうのを、ただただ待つのみである。客が戻るには、ワクチンと飲み薬に頼るほかない。利用状況は、昼間の利用はあるが、夜が少ない。まん延防止等重点措置解除により多少でも夜の利用が戻ることを期待したい。
<input type="checkbox"/>	タクシー（経営者）	・良くなると思うが、政府の新型コロナウイルス対策次第である。
<input type="checkbox"/>	タクシー（団体役員）	・新型コロナウイルスの完全な終息がなければ、景気の回復は望めないのではないか。また、ウクライナ等の国際情勢もあり、安心感を得られない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（経営者）	・まん延防止等重点措置は全面解除されたが、ロシアのウクライナ侵攻により国内経済にも影響があるため、景気が良くなるとは思えない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（社員）	・新企画が立ち上がるなど、来年度に向けた活動が起きている。ただし、大口の復活は見込めない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（社員）	・値下げによる契約数の増加が一巡する（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・商品やサービスの値上げが進むなかでは、大幅な消費回復は見込めない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・携帯電話、固定インターネットを軸とした価格競争は引き続き継続する。
<input type="checkbox"/>	通信会社（管理担当）	・新型コロナウイルスに加え、ウクライナ情勢の影響による株価、為替相場の動きで、景気には停滞感が広がっているように思われる。周囲でも景気が良いという話をほとんど聞かない。業界にはヒット商品も余りなく、当面ネガティブな状況が続く。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・良くなると思える材料がない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・まん延防止等重点措置が解除されたが、販売量や客の動きは変わらないように見受けられるので、当面は変わらない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（管理担当）	・新型コロナウイルス収束への期待がある反面、ウクライナ情勢による世界経済への影響も懸念される（東京都）。
<input type="checkbox"/>	パチンコ店（経営者）	・ウィズコロナ、アフターコロナへの対応や国際情勢に係る良い意味での変化や解決策が明確に見えてくるまでは、今の状態が続く。円安も更に進むのではないか。
<input type="checkbox"/>	競輪場（職員）	・抜本的な改革をしないと数字を作れないため、厳しい状況が続くと予想している。
<input type="checkbox"/>	その他サービス〔立体駐車場〕（経営者）	・新型コロナウイルスやガソリンの値上げ、その他の値上がりで、当分の間は良くならない。
<input type="checkbox"/>	その他サービス〔保険代理店〕（経営者）	・現状のままであれば、この先も同じ単価のままで、売上もさほど大きくは増加しない。
<input type="checkbox"/>	設計事務所（経営者）	・住宅を含めた民間の投資意欲が上昇しない限り、景気は横ばいが続く。新型コロナウイルス禍に加え、ウクライナ情勢など負の要素が多い。
<input type="checkbox"/>	住宅販売会社（経営者）	・新型コロナウイルスとウクライナ情勢が収束しない限り、景気は良くならない。新型コロナウイルスについては、早く3回目のワクチン接種が進展することと、治療薬が普及することを期待している。また、政府による景気対策にも大いに期待したい。
<input type="checkbox"/>	住宅販売会社（従業員）	・客の動きや情報に大きな変化はない。
<input type="checkbox"/>	住宅販売会社（従業員）	・売上の先行指標である受注に変化はないので、しばらく損益の状況に変化はないと思われるが、まん延防止等重点措置の全面解除に伴い、現場見学会への来場者増に期待している。
<input checked="" type="checkbox"/>	一般小売店〔家電〕（経理担当）	・いろいろな見積依頼が来ているが、一般ユーザーについては様々な物の値上がり、新型コロナウイルス、ウクライナ情勢などの不安感が懸念される。

▲	一般小売店〔酒類〕（経営者）	・客の様子から、景気が上向いているとは感じられない。
▲	一般小売店〔生花〕（店員）	・3月はお彼岸や卒業式、転退職など、祝い事の花束や大きな花の需要があり、年間を通して最高の月である。これに勝る月はない。今月と比べると、2～3か月先はやや悪いくらいになる（東京都）。
▲	一般小売店〔茶〕（営業担当）	・商店街の会員で、チェーン展開をしている居酒屋が2軒閉店し、今月をもって退会する。
▲	スーパー（経営者）	・各メーカーが値上げをするため、売価の上昇に客が慣れるまで時間が掛かるかもしれない。
▲	スーパー（経営者）	・インフレ傾向の影響が出始めている。商品単価は多少上がっているが、売上は伸びない。これから販売量の減少が見込まれるのではないかと。
▲	スーパー（仕入担当）	・ロシアへの経済制裁の影響もじわじわと出てくると、原材料価格の高騰による値上げラッシュが続き、消費自体は低迷する。
▲	コンビニ（経営者）	・夜間、深夜帯の来客数が半分に減少しており、ますます厳しい状態が続いていく。
▲	コンビニ（経営者）	・世界情勢に関係すると思うが、材料が不足してきているので、価格自体が少しずつ値上がりしてきている。そのため、買い控えというよりは買えなくなっている。
▲	衣料品専門店（経営者）	・中国上海の港や工場がロックダウンしており、商材の到着が遅れている。買い付け量を多めにして対応しているが、今後どうなるか予想ができない。仕入価格が5～10%値上がりしている。販売価格の値上げで対応しているが、急激な円安となり、更に値上げできるかどうか分からない（東京都）。
▲	衣料品専門店（店長）	・原材料高騰、円安等の影響で悪いインフレが進行しつつあることが懸念材料である（東京都）。
▲	衣料品専門店（統括）	・まん延防止等重点措置の解除に伴い、駅前の商業施設、百貨店などに客が分散される。
▲	衣料品専門店（役員）	・光熱費や食料品の値上がりの影響を最も受けるのは衣料品だと思われる。
▲	家電量販店（店長）	・新型コロナウイルス感染対策としてのまん延防止等重点措置は解除されたものの、取引メーカーからの商品供給が不安定なこと、商品価格の上昇など、不安要素が残る（東京都）。
▲	家電量販店（店員）	・新型コロナウイルス感染者数が思ったより早くリバウンドしている。
▲	家電量販店（経営企画担当）	・3か月後の見通しは、ロシアのウクライナ侵攻の結果次第である。エネルギー価格、小麦を中心とする食材等の物不足を起因とする需要の変化により、客の消費行動がどう変化するのか、慎重に見る必要がある（東京都）。
▲	住関連専門店（営業担当）	・従前からのインフレ傾向に加え、ウクライナ情勢などの影響による世界的なサプライチェーンの乱れから、様々な分野で需給状況の悪化が懸念される（東京都）。
▲	住関連専門店（統括）	・新型コロナウイルス禍で、販売量の減少と物価の上昇を踏まえると、この先も全体的に落ち込む。
▲	一般レストラン（経営者）	・3か月後の5～6月頃は余り人の動きがないため、それほど売上は望めない。新型コロナウイルスが少し収まってきているが、まだまだ警戒している客が多く、ケータリング、パーティ等はほとんどないので、これから売上が伸びていくということは考えられない。
▲	一般レストラン（経営者）	・ウクライナ情勢の影響で小麦粉や金属系の輸入が減っている。ロシアに対する経済制裁なども今はまだ日本への影響は余りないが、これからはどんどん影響が出てきて、経済も苦しくなる。そうしたことから消費意欲も乏しくなってくる気がする。
▲	旅行代理店（従業員）	・ウクライナ情勢がより深刻になってきている（東京都）。
▲	通信会社（経理担当）	・まん延防止等重点措置が解除されたので、在宅で利用するテレビ及びインターネット接続サービスを提供している側としては、VODや有料チャンネル等のオプションサービスの売上が下がると見込んでいる。
▲	通信会社（局長）	・ロシアのウクライナ侵攻の影響で、国際情勢が非常に不安定になっている。

▲	ゴルフ場（経営者）	・ゴルフ関連はこれからハイシーズンだが、ウクライナ情勢や電力供給量の逼迫による様々なジャンルの値上げが足を引っ張り、来場動向は期待したほどは伸びないと感じる。
▲	その他レジャー施設〔映画〕（営業担当）	・新型コロナウイルス禍やロシアのウクライナ侵攻の収束時期次第なので現状では何ともいえないが、短期的には良くなる見通しはない（東京都）。
▲	美容室（経営者）	・早く新型コロナウイルスが収束してほしい。
▲	設計事務所（所長）	・景気は底を突いたと考えていたが、ここにきて世界情勢が変わってきている。資材の価格上昇、製品の値上げ等があり、また製品の納入期限も見当が付かない状態が続いていることから、非常に悪くなる（東京都）。
▲	設計事務所（所長）	・仕事量がこれから一気に増えることは望めないで、非常に厳しい状況にある。
▲	設計事務所（職員）	・世界情勢不安による建設コストの上昇、エネルギー供給不足等、悪い要素しかない（東京都）。
▲	住宅販売会社（従業員）	・地価の高止まり、建築価格の高騰など、かなり厳しい状況が続いている。ウッドショックが引き続き影響していることや、ロシアに対する経済制裁なども影響してくると思うので、今後の景気も悪くなる。
▲	その他住宅〔住宅管理・リフォーム〕（経営者）	・私どもの仕事は受注までに数か月の期間が必要になる。しばらくの間は厳しい状況が続く。やはり新型コロナウイルスの影響は大きい。
▲	その他住宅〔住宅資材〕（営業）	・年度の替わり目で、先行きの確定情報を集めてみても目ぼしい案件は少なく、資材高騰のなかで購買方針を変更していく得意先が増えていく見込みである（東京都）。
×	一般小売店〔家電〕（経営者）	・半導体やLED関係では、ある物とない物がはっきりし始めている。問い合わせたところ、正常に戻るまでにはまだ時間が掛かるといようなことをメーカーが言っている。そうすると、今注文をもらっているものがどんどん遅れていくことに加えて商材が入ってこないことから、悪循環が生じるような気がする（東京都）。
×	一般小売店〔食料雑貨〕（経営者）	・オーバーストアである。
×	スーパー（ネット宅配担当）	・既存の原料高とウクライナ情勢、急激な円安と、悪い材料しかない。輸入品については買い負けしている状況なので、量を確保するには更に高い価格で購入するしかない。結果として更なる値上げをしなければならなくなる。
×	コンビニ（経営者）	・ウクライナ情勢が影響してくる（東京都）。
×	衣料品専門店（店長）	・まん延防止等重点措置が一旦解除されたことは良いが、ウクライナ情勢の影響で、ロシアからの輸入品を含めてもろもろの資材価格の急上昇が決定的となっている。
×	乗用車販売店（総務担当）	・ウクライナ情勢の影響により中古車市場の暴落が予想され、新車部門も景気不安により鈍化すると見込んでいる。
×	乗用車販売店（店長代行）	・物価上昇に伴い、今後ますます車の販売量の低下が進む（東京都）。
×	その他小売〔ショッピングセンター〕（統括）	・物価が上昇するなか、賃上げや経済活性化策の追加投入等がないと厳しいのではないかと（東京都）。
×	その他小売〔生鮮魚介卸売〕（営業）	・ロシアのウクライナ侵攻の影響が長引くことが懸念される（東京都）。
×	高級レストラン（経営者）	・新型コロナウイルス新規感染者数が再び悪化すると考えている。
×	タクシー運転手	・ロシアのウクライナ侵攻が続くなか、国内も影響を受け、ガソリンを始めとした物価の高騰が収まらない。しばらくは景気の悪化が見込まれるので、悪くなる（東京都）。
×	通信会社（管理担当）	・物価上昇の影響が大きい。
×	ゴルフ場（経営者）	・今後もスタグフレーションが続くことは間違いない。
×	ゴルフ場（従業員）	・まん延防止等重点措置が解除されたが、新型コロナウイルス感染者数は再び増えつつある。さらに、ロシアのウクライナ侵攻による影響がどれほど大きいか、改めて日本が多くを海外に依存していると痛感している。物価の上昇のみならず、景気への影響は更に大きくなる。

		ゴルフ場（経理担当）	・原材料、資源エネルギー価格の高騰に加え、輸入品を中心とした物流の混乱にウクライナ情勢と円安が重なり、さらに、人手不足が深刻化することで、物価上昇圧力が一段と加速する可能性が高く、景気改善に重大な痛手となることは不可避と考えられる。資材や要員の先行確保が必要で、必要緊急性が高い設備投資にも着工の遅れが懸念されている。
		その他サービス〔学習塾〕（経営者）	・学年の入れ替わりで生徒が結構辞めていった。新しい生徒も対面だとか不登校の生徒が新型コロナウイルス感染がやはり心配だということで、退塾も増えているので、悪くなる。
企業 動向 関連 (南関東)	◎	金融業（従業員）	・ウクライナ情勢が不透明感を増すなか、資源価格の高騰を不安視する声が多く聞かれる。以前は、仕入価格が上昇した場合、経費削減で対応する事業者が多かったが、最近では、やむを得ず販売価格への転嫁を行う事業者が増えているようである（東京都）。
	◎	その他サービス業〔警備〕（経営者）	・4月以降、売上が増加する。
	◎	その他サービス業〔ソフト開発〕（従業員）	・物価高感はあるが、会社では引き合いが増えており、人員が不足している。昇給もある。
	○	出版・印刷・同関連産業（所長）	・ゴールデンウィーク絡みの案件も多数の引き合いがあり、今まで動けていなかった反動が大きくなっている。
	○	出版・印刷・同関連産業（営業担当）	・法人からの注文が増えてきて上向いている。店頭は、今まで個人客の来店が少なかったが、今月辺りから大体10キロメートル圏内の近郊からの来店客が出てきており、来客数も増加傾向にある（東京都）。
	○	化学工業（総務担当）	・まん延防止等重点措置が解除され、イベント等での人流が回復してくれば、受注が多少なりとも回復してくるのではないかと期待している。ただし、更なる原材料費の値上がり心配である。
	○	広告代理店（従業員）	・今までどん底状態だったので、イベント催事の開催で少しずつ上向きになっていく。
	□	食料品製造業（経営者）	・恐らくこのままいくのではないかと（東京都）。
	□	食料品製造業（経営者）	・大胆な景気対策がなければ、更に落ち込む。
	□	化学工業（従業員）	・生産量も受注量も大きく変わらないが、原材料の高騰が止まらない。特に、欧州からの輸入原料が高騰している。
	□	一般機械器具製造業（経営者）	・自動車関係は下火だが、電機関係が上向きなので、差引きして変わらない状況が続くという希望的観測である。
	□	電気機械器具製造業（経営者）	・この先も不確定要素としてウクライナ情勢や新型コロナウイルスの問題が残り、会社経営にとって思わしくない状況が続く（東京都）。
	□	輸送用機械器具製造業（総務担当）	・新型コロナウイルス感染拡大、ロシアのウクライナ侵攻による資源価格高騰の影響もあり、部品調達が安定していない。自動車業界はしばらく不安定な生産体制が続くとみている。
	□	輸送業（経営者）	・新型コロナウイルスが収束しない（東京都）。
	□	輸送業（総務担当）	・荷主の国内出荷量が引き続き低迷している。また、輸出货量は全くない。今後も現状が続く予想である。
	□	通信業（広報担当）	・今の傾向が続けば良い（東京都）。
	□	金融業（総務担当）	・まん延防止等重点措置の解除により、飲食業では営業時間が元に戻り、徐々に人出が戻ってくる期待がある。人手募集も多くなり、経済が動き始めている。ただし、いろいろな業種で半導体不足の影響があるため、全体の景気回復までには至らない。燃料価格の高騰がゴールデンウィークまで続くようなら、観光業にも多少影響が出そうである（東京都）。
□	広告代理店（従業員）	・まん延防止等重点措置が解除され、旅行、観光業界に少し動きが出てきているように見えるものの、新型コロナウイルスの感染状況はまだ予断を許さない。また、ウクライナ情勢や16日に東北地方で起きた地震の影響なども懸念される（東京都）。	
□	税理士	・米中の景気のほか、新型コロナウイルス、ウクライナ情勢の影響で原油や食料品の価格が上がってきている。従来との捉え方と違うので、どういう展開になるか分からない。上向いていくのか、下向きになるのか分からないが、ひとまずは変わらないというところではないかと（東京都）。	
□	社会保険労務士	・良くなる要因が見当たらない（東京都）。	

□	その他サービス業〔ビルメンテナンス〕（経営者）	・既存契約の値上げ交渉がペンディング状態なので、収益改善は難しい（東京都）。
▲	プラスチック製品製造業（経営者）	・ロシアのウクライナ侵攻あるいは原油価格の高騰、そのほか物価の上昇で、3か月ほど先の景気はかなり悪くなるのではないかと。
▲	プラスチック製品製造業（経営者）	・化粧品容器の受注に上昇気配がみられない。頼みの医療品容器の受注にも先行きに明るさはみられず、当分苦戦が続きそうである。
▲	金属製品製造業（経営者）	・ロシアのウクライナ侵攻や資源高の影響がどのような形で出てくるか不明だが、景気後退への不安を感じる。
▲	その他製造業〔靴〕（経営者）	・今ムードが良くなる要因は、絶対的に新型コロナウイルスだという気がする。そういった意味では、まず新型コロナウイルス収束の見通しがきちんと立たないことには、社会が動かない。得意先にも同じことがいえる。
▲	その他製造業〔化粧品〕（営業担当）	・円安の影響がある（東京都）。
▲	建設業（営業担当）	・2～3か月後には、ウクライナ情勢による影響が現状よりも大きく出てくるのが予想される。取引先訪問時にも話題に上ることが多く、各業界とも苦慮していると感じる。
▲	輸送業（経営者）	・燃料価格上昇への政府の対策により高騰の勢いが弱まっている感はあるが、原油価格の現状からみて高止まりの状況が続くものと予測される。荷動きが低迷するなか、景気の回復には更なる時間を要するものと思われる（東京都）。
▲	金融業（従業員）	・エネルギーや原材料価格の高騰をなかなか価格転嫁できていない現状を脱することができず、景気は後退をたどっていく。
▲	金融業（役員）	・新型コロナウイルスの影響により客足が伸びないこと、ウクライナ情勢に端を発する資源高騰リスクが見込まれることから、事業者マインドとしてはやや悪くなっており、先行きについての楽観視は見受けられない。
▲	不動産業（経営者）	・久しぶりに明るいニュースがあったが、全般的には低調で、必要な人しか動かないのが現実である。いずれにせよ新型コロナウイルスの終息を祈るばかりである（東京都）。
▲	不動産業（経営者）	・諸物価の値上がりが続く、じわじわと景気に影響を及ぼす。
▲	不動産業（総務担当）	・ロシアのウクライナ侵攻に対する経済制裁措置によって、欧州全体の経済環境が不透明になっている影響で、新規入居予定のテナントから土壇場でキャンセルされることがあり、確実に景気の先行きは悪化する（東京都）。
▲	広告代理店（経営者）	・物価上昇に対して、政策が追い付いていない。もともと国内における物価の低さには問題があり、失われた30年間とよく言われるが、日本人の勤勉さがあだとなっている部分もあるのではないかと（東京都）。
▲	広告代理店（営業担当）	・ウクライナ情勢、円安、新型コロナウイルス感染への不安などがまだ続く（東京都）。
▲	経営コンサルタント	・新型コロナウイルスの感染状況は良くなっているものの、物価の上昇、ロシアのウクライナ侵攻など、環境悪化の影響が出てくる。
▲	その他サービス業〔廃棄物処理〕（経営者）	・新型コロナウイルス感染症関連の原材料費の値上げが4月から確実に実施されること、その後もロシアのウクライナ侵攻の影響による値上げや原材料不足が懸念され、市場の冷え込みがしばらく続くことが予想される。
▲	その他サービス業〔映像制作〕（経営者）	・現在の世界情勢が急に良くなるとは思えず、このまま円安や物価上昇が続けば、景気低迷のまま、良くなる要素はない（東京都）。
▲	その他サービス業〔情報サービス〕（従業員）	・ウクライナ情勢や、新型コロナウイルスが終息しないと、品薄状況が改善できないのではないかと心配している。
×	出版・印刷・同関連産業（経営者）	・4月を過ぎると受注量が減る（東京都）。
×	金属製品製造業（経営者）	・取引先では、新年度の計画の立ち上がりが遅く4月の受注量が少ないと心配している。営業に力を入れて、受注できるように努力するしかない。
×	精密機械器具製造業（経営者）	・原油高、原材料高、円安、更にロシアのウクライナ侵攻による経済不安が戦後としては最も高まっている。3か月先にはかつてないインフレ状態に陥りそうである。

	×	建設業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響があるため、今後どうなるか分からない。新型コロナウイルス対策、経済対策をやってほしい。
	×	建設業（経営者）	・新型コロナウイルスもロシアのウクライナ侵攻もあり、世界経済がどうなるか不安である。
	×	建設業（経営者）	・先の見通しが全く立たない。同業者も同じことをいっている。
	×	輸送業（経営者）	・先行きが不透明過ぎである（東京都）。
	×	経営コンサルタント	・新型コロナウイルス、ウクライナ情勢に関連した海外取引の大きな変化、原材料費の値上がり、いずれも大きく影響が出ており、将来が見通せない（東京都）。
	×	その他サービス業〔ソフト開発〕（経営者）	・ガソリン価格を含むいろいろな物の値上がりラッシュで、消費者の財布のひもが固くなり、悪くなる。ロシアのウクライナ侵攻が長引けば更に多くの物が値上がりし、景気に悪影響を及ぼす。もちろん円安の弊害も大きい（東京都）。
雇用 関連 (南関東)	◎	人材派遣会社（営業担当）	・足元の募集件数は堅調である。来月以降の就業希望の募集も多い（東京都）。
	○	人材派遣会社（経理担当）	・新型コロナウイルスの感染状況に落ち着きが見えてきているなか、企業も業務繁忙等により求人数が増加してくる。それに伴い、人材市場も活性化する可能性がある（東京都）。
	○	人材派遣会社（営業担当）	・EV開発を中心として、自動車産業はまだ伸びる傾向がうかがえる。
	○	求人情報誌製作会社（広報担当）	・新型コロナウイルス感染対策の制限が再び始まらない限り、緩やかにではあるが、景気は回復していくのではないかと（東京都）。
	○	職業安定所（職員）	・求人数の伸びと求職者の求職活動再開により、労働市場の活性化が見込まれる。ただし、原油高と原材料不足の影響が徐々に企業活動を圧迫することが懸念される（東京都）。
	○	学校〔大学〕（就職担当）	・暖かくなってきて人が多く出るようになり、消費が進む。一方で、世界情勢によっては悪くなっていく（東京都）。
	□	人材派遣会社（社員）	・ウクライナ情勢にもよるが、今のような状況であれば大きな影響はない。企業の人材不足感が解消されることはなく、求人は堅調に推移しそうである。
	□	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルスの影響が大小繰り返しあり、結局現状と変わらない（東京都）。
	□	人材派遣会社（社員）	・人材派遣の求人数は、新型コロナウイルス発生前の8割水準まで回復してきている。今後も増加傾向が続いていくと予想される（東京都）。
	□	人材派遣会社（社員）	・人材不足は変わらず、悪化する一方である（東京都）。
	□	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルス対策関連の求人数が落ち着いてきており、それ以外のものについても特に大きな動きはなさそうである。
	□	人材派遣会社（支店長）	・新型コロナウイルスの3回目、4回目のワクチン接種など国の施策に伴う人材需要は見込めるが、ウクライナ情勢の影響を受けて、民間企業の業績によっては人材需要の低下等が懸念される（東京都）。
	□	求人情報誌製作会社（経営者）	・消費行動や観光回復などがより一層活発になれば、景気が上向くことも考えられるが、原材料価格の高騰や、それに伴う物価の高騰により、製造した製品が売れないなどの不安材料が多く、今以上に労働市場が膨らむとは考えにくい（東京都）。
	□	求人情報誌製作会社（営業）	・現状は前年と比べて増加傾向にあり、良い状況にあると言えるが、2～3か月先では現状とそこまで変わらない。まん延防止等重点措置が解除されたことにより、更なる消費を期待したいところである。特に、落ち込んでいる飲食業やサービス業がもっと元気になってくることが、求人数の増加や景気の上向きに密接にかかわってくる。
	□	職業安定所（職員）	・求人数の動きはほぼ横ばいである。求職者数の動きは若干下降気味だが、ほとんど横ばいに近い。
□	職業安定所（職員）	・有効求人数が前月比で0.1%増加しており、4か月連続して今年度で最も多い数値となっている。前年比では6.8%増加しており、3か月連続して前年同月を上回っている。しかし、前々年の同月と比較すると14.9%の減少である。	
□	民間職業紹介機関（経営者）	・ウクライナ情勢の影響で先行きが不透明になっており、様子見が続く（東京都）。	

□	民間職業紹介機関（経営者）	・企業側は求人の対象要件をもっと柔軟に、長期的に考えるべきだと思うが、海外勤務を希望する求職者自体が減ってきているようである。求人企業サイドの待遇などの見直しも必要なのだろう（東京都）。
▲	職業安定所（職員）	・ロシアへの経済制裁による資源、穀物価格の高騰が経済を失速させる可能性が高く、景気悪化による雇用への影響が懸念される。
×	求人情報誌製作会社（所長）	・ロシアのウクライナ侵攻が経済動向に影響する。